



3-3 旦過地区土地区画整理事業<市施行>

●地区の特徴

本地区は北九州市の小倉都心部に位置し、中でも旦過市場は市民の台所として長年親しまれており、本市の重要な商業拠点の一つとなっています。

この旦過市場は大正時代のはじめに、隣接する二級河川神獄川を上る船から荷揚げして商売を始めたことから市場が形成されたと言われています。

現在では、「鮮魚」「食肉」「野菜・果物」など、100を超える店舗が営業しており、地元の日常の買い物客に加え、昭和レトロな雰囲気も相まって観光客も増え、賑わいを見せています。

●地区の課題と土地区画整理事業の必要性

隣接する二級河川神獄川の流下能力不足に伴う度重なる浸水被害や、木造建築物の密集・老朽化など、防災面において多くの課題を抱えています。

このため、神獄川の河川改修事業と一体となって、立体換地手法を活用した市施行による土地区画整理事業を実施することで、当地区の防災安全性を向上するとともに、既存の市場機能を維持して小倉都心部の活性化を図ります。

<事業計画の概要(R3.2事業計画決定)>

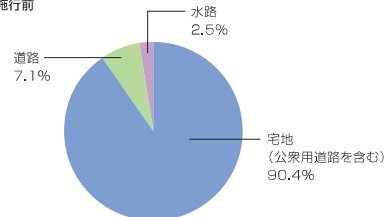
- 施行者 北九州市
- 施行面積 0.6ha
- 施行期間 令和2年度～令和9年度
- 総事業費 3,435百万円
- 減歩率 39.34%(公共21.01%、保留地18.33%)

主な公共施設の整備

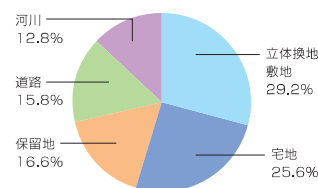
- 特殊道路 幅員4m、延長178m  
幅員5.5m、延長38m
- 河川管理道 幅員4.5m、延長173m

土地利用状況

施行前



施行後(予定)



施行前(2022.10撮影)

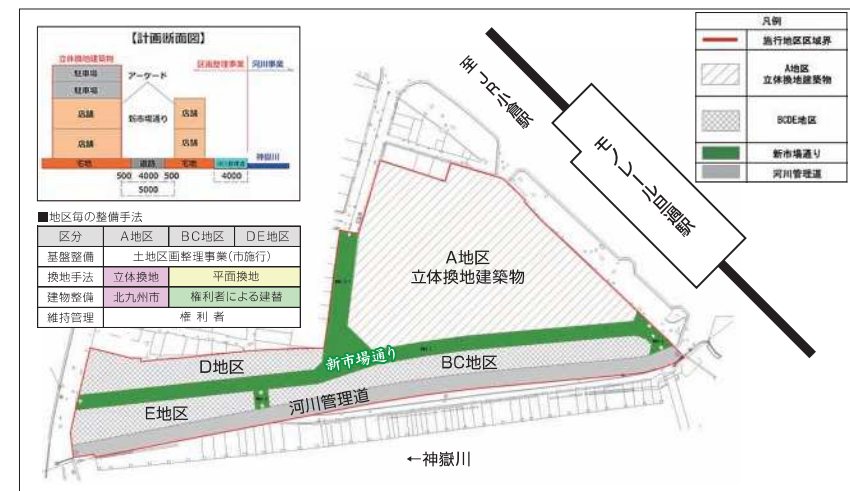


買い物客で賑わう旦過市場

●豪雨による浸水被害状況



●整備後のイメージバース



設計図